2011年4月1日

各　位

会 社 名　　日本たばこ産業株式会社
代 表 者 名　代表取締役社長　木村　宏
（コード番号 2914
東証・大証・名証 第一部、福証・札証）
問合せ先　　ＩＲ広報部（TEL 03-3582-3111（代表））

東北地方太平洋沖地震による当社グループへの影響について（第4報）

東北地方太平洋沖地震により被災されました皆さまに心からお見舞いを申し上げるとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

本年3月25日にお知らせいたしました臨時の措置としての供給銘柄の限定および一時的な出荷停止に関しましては、お客様ならびにたばこ販売店様には多大なご不便とご迷惑をおかけしており、深くお詫び申し上げます。一日も早く通常の供給体制に戻すべく、早期完全復旧を目指し最大限努力してまいりますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

現在、東海以西の製造工場（東海工場・浜松工場・関西工場・九州工場）において、製造する銘柄数を絞った上で増産を進めており、予定通り4月11日から次の7銘柄の出荷を再開いたします。

マイルドセブン	410円
マイルドセブン・ワン	410円
マイルドセブン・ワン・１００’ｓ・ボックス	410円
セブンスター	440円
キャスター・ワン・１００’ｓ・ボックス	410円
キャビン・マイルド・ボックス	410円
エコー	240円

なお、4月11日以降、出荷する銘柄数および出荷量を順次拡大し、5月中旬には主要25銘柄の出荷を予定しております。引き続き、一日も早く通常の供給体制に戻すべく、最大限努力してまいります。

また、当社グループの医薬事業および食品事業の状況につきましては、次の通りです。

(1) 医薬事業の状況
当社研究所および当社グループ会社である鳥居薬品（株）ともに被害は軽微であり、同社佐倉工場（千葉県）も通常どおり稼動しております。

(2) 食品事業の状況
当社グループ会社のテーブルマーク（株）およびその子会社での加工食品事業・調味料事業においては、製造設備等に大きな被害はなく、ほぼ通常の生産能力を維持して

おりますが、水産事業を営む子会社の加工工場（茨城県）が被災し稼働を停止しております。
また、当社飲料事業におきましては、材料調達先の被災や計画停電等の影響を受けておりますが、通常の事業運営への回復を図っているところです。
当社グループの食品事業におきましては、被災地への積極的な支援の観点からも、飲料水、パックご飯およびカップ麺を可能な限り製造・供給する方針とし、物資支援や炊き出し等の被災地支援に向けた取り組みにも注力しているところです。
引き続き原材料の安定的な調達に取り組むとともに、今後の計画停電等の動向を注視しつつ、適切な対応を行ってまいります。

なお、今回の地震による被害および臨時措置に伴う影響については現時点では未確定ですが、業績への影響が重大であると見込まれると判断された場合には、速やかにお知らせします。

以上